

# 全農薬通報

No304

平成 28年8月 20 日

## 目 次

### ◎主な行事予定

- ・全国農薬協同組合
- ・植物防疫関係団体

### ◎組合からのお知らせ

- ・組合員の動き等

### ◎行政機関からのお知らせ

- ・平成 28 年度の蜜蜂被害軽減対策の推進について（農林水産省）

### ◎農薬工業会からのお知らせ

- ・直売所と生産者の皆様のための特別セミナーのお知らせ

### ◎全農薬ひろば

- ・ヒマワリ（向日葵）



## 全国農薬協同組合

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-3-4 全農薬ビル

電話 03-3254-4171 FAX. 03-3256-0980

http://www.znouyaku.or.jp E-mail:[info@znouyaku.or.jp](mailto:info@znouyaku.or.jp)

「全国農薬協同組合」

8月26日(金)	安全協「農薬シンポジウム in 静岡」
9月15日(木)	全農薬第276回理事会
10月21日(金)	全農薬監査会
10月26日～28日(水～金)	第4回農薬安全コンサルタントリーダー研修会
11月15日(火)	全農薬第277回理事会
11月16日(水)	全農薬第51回通常総会(第278回理事会) 安全協第39回全国集会(海運クラブ)
12月8日(木)	全農薬第279回理事会

「全国農薬業厚生年金基金」

●年間監査

日時：9月5日(月)、午前9時30分～午後4時

場所：全国農薬業厚生年金基金事務所

●理事会、代議員会

日時：9月20(火)、午前11時～午後4時

場所：全農薬9F会議室

「植物防疫関係団体」

●(公財)報農会

日時：9月14日(火) 報農会シンポジウム

場所：北とぴあ

講演：変わる農業が抱える諸課題に挑む

●(一社)日本植物防疫協会

日時：9月15日(木) 日植防シンポジウム

「輸出促進戦略と植物防疫」午前10時～午後5時

場所：日本教育会館「一ツ橋ホール」千代田区一ツ橋2-6-2

☎：03(3230)2831

●平成28年度植物防疫地区協議会(植物防疫ブロック会議)

「北海道・東北地区」

開催日 平成28年11月24日(木)～25日(金)

開催場所 仙台合同庁舎B棟2階会議室

「関東地区」

開催日 平成28年11月24日(木)～25日(金)

開催場所 さいたま新都心合同庁舎2号館共用大会議室501

「北陸地区」

開催日 平成28年11月14日(月)～15日(火)

開催場所 金沢広坂合同庁舎大会議室

### 「東海・近畿地区」

開催日 平成28年11月17日(木)～18日(金)

開催場所 未定(愛知県名古屋市)

### 「中国・四国地区」

開催日 平成28年11月14日(月)～15日(火)

開催場所 広島市まちづくり市民交流プラザ研修室 ABC

### 「九州地区」

開催日 平成28年11月10日(木)～11日(金)

開催場所 アバンセ(佐賀市)

## 組合からのお知らせ

### 1. (一財)残留農薬研究所 第4回 IET 情報交換会

日時：平成28年7月8日(金)、午後4時30分～午後8時

場所：明治大学紫紺館

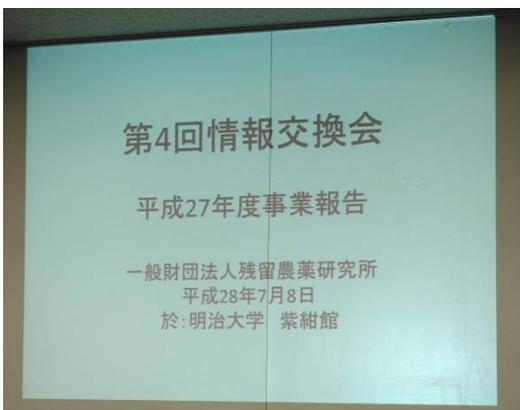
報告：平成27年度事業報告ならびに収支決算報告

常務理事 牧 伸一氏

講演：毒性試験における有害作用・無毒性量(NOAEL)の判定基準

理事長 原田 孝則氏

出席者：事務局(宮坂技術顧問)



毒性試験における有害作用・無毒性量(NOAEL)の判定基準について講演する原田理事長。

## 2. 農業シンポジウム「食の安全・安心シンポジウムINしが」

日時：7月15日(金)、午後1時30分～午後4時30分

場所：栗東芸術文化会館 ききら中ホール

基調講演「農業とは何？」講師 千葉大学名誉教授 本山直樹氏

パネルディスカッション「気にする・気になる、安全な農作物」について

【コーディネーター】(一社)滋賀県植物防疫協会 事務局長 永井嘉和氏

【パネリスト】

講師：千葉大学名誉教授 本山直樹氏

消費者：草津てるてるクラブ代表 大塚佐緒里氏

生産者：浦谷農園代表 浦谷善隆氏

指導者：滋賀県病害虫防除所 所長 江波義成氏

【総合司会】宇野ひと美氏

出席者：大森安全協会長、宇野副理事長、事務局(宮坂技術顧問)

### ●「食の安全・安心シンポジウムinしが」の概要



打ち合わせ会議の様子

日時:平成 28 年7月 15 日(金)

場所:栗東芸術文化会館（さきら中ホール）参加者：400 名（農業高校 4 校 160 名）

開会挨拶（13:30～）

栗東市長：野村昌弘 あいさつ

皆さん今日は、「食の安全・安心シンポジウムinしが」このように大勢の皆様方ご出席の下、盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げたいと思います。ようこそ栗東市にお越し頂きました。食の安全・安心というもの一番、私達が生きていく上で大切なものがあります。そして本当に安心できるかどうかと言うのは大変勉強していくと、突き詰めていくと、難しいことではありますが、なるほどと思えることも沢山ご座います。



今日は、農薬の関係や色々なこともあると思います。

正しく使って、正しく、やっぱりこう活用していく、そんなことで、実りの秋が待ち遠しくなるように、皆様方にもいろいろな勉強して頂きたいと思ひますし、皆様方にとって、本日が有意義な時間になりますことを心から御願ひを申し上げます。本日開催に当たりまして大変お世話になりました関係者の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、皆様方にとりまして、本日がすばらしい一日になりますことを心から念じまして一言歓迎の挨拶とさせていただきます。どうもおめでとう御座います。

全国農薬安全指導者協議会会長：大森 茂 あいさつ



今日は、本日は全国農薬安全指導者協議会主催の農薬シンポジウムに多数の方において頂きありがとうございます。私は30年ほど前に、滋賀県で毒物劇物取扱者の資格を頂きました。その当時、有人ヘリコプターで農薬の空中散布をやっておりまして、その立ち会いでも滋賀県の甲賀郡の方に3回ほど行ったことが御座います。そういう意味で滋賀県には思い出があります。

まず、私どもの組織について説明させていただきます。

全国各地約150社の農薬卸で構成している全国農薬協同組合の中で、農薬を単に販売するだけでなく「農家など農薬使用者へ、農薬の正しい使用と保管管理また散布者自身の健康管理」また、私ども自らの「農薬物流の安全管理」、そして今回のように「消費者に農薬について正しく理解してもらおう活動」を行うように、昭和49年に組合員各社の社員を中心に「農薬安全コンサルタント」という資格制度を作りました。そのメンバーによる全国農薬安全指導者協議会（通称：安全協と呼びます）という組織を37年前の昭和54年に立ち上げました。滋賀県におきましては組合員が株式会社高岡屋さん一社ですが農薬安全コンサルタントは13名おります。農薬の役割も、戦後の食糧不足の時代は病害虫の被害を抑えて食糧増産に寄与することが求められ、その後に環境破壊の元凶とも言われたことから効果だけでなく安全性に配慮するようにし、最近では、発がん性など人間に対する感受性のより厳しい基準をクリアーした上で農産物コストに配慮してより安価に使えるようにと、どんどん機能が高いレベルを要求されるようになっていきます。私自身、子供のころ、1962年に出版されたレイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」(DDTを始めとする農薬などの化学物質の危険性を、鳥達が鳴かなくなった春という出来事を通し訴えた作品)や、有吉佐和子の著書「複合汚染」(1974年10月14日から1975年6月30日まで朝日新聞に連載され、1975年4月と7月に新潮社から単行本上巻・下巻が出版された)を読んだ世代であります。



一方、農業現場での経験はありませんが、農薬メーカー及び販売業者として、農薬に関係する仕事に携わって35年あまりになります。その間、いろいろなことがありました。

例えば数年前に岡山大学農学部のある教授より、「大学で農薬を学ぶ講義がなくなったので自分の研究室メンバーに課外学習として農薬のイロハを教えてほしい」という依頼がありました。また農業高校より聞いた話では、生徒に農薬散布の実習をさせたら、生徒の父兄より、「農薬」のような危ないものを生徒に撒かせるとは何事だと！クレームがあった話とか。」これ以上は、本日の基調講演の千葉大学名誉教授の本山先生と、パネリストの方々にバトンを渡そうと思います。

普段、思ったり感じている疑問が、本日のシンポジウムを通じて少しでも解消されれば本日の準備に数か月間、奔走いただいた滋賀県の安全協メンバーの農薬安全コンサルタントも苦労が報いられると思います。本日は、長時間にわたりますが、皆様の農薬に対する疑問を一つでも解決出来たら幸いです。それでは宜しくお願いします。

### 基調講演（13:40～14:40）「農薬とは何？」 千葉大学名誉教授 本山直樹先生



「食の安心・安全シンポジウム inしが」(2016.7.15 栗東市)

#### 農薬とは何？

本山直樹

メール [motoyama335@aol.com](mailto:motoyama335@aol.com)

千葉大学名誉教授 / 農学博士  
東京農業大学総合研究所研究会農薬部会長  
木材保存剤等性能審査委員会委員(安全性部会主査)

### パネルディスカッション（14:55～16:20）「気にする・気になる、安全な農産物」

コーディネーター：一般社団法人滋賀県植物防疫協会事務局長 永井嘉和



滋賀県下の農業高校生から事前にいただいた農薬に対する250の質問を永井コーディネーターが別添の項目にまとめたものをパネリストとディスカッションした。

#### パネリスト

千葉大学名誉教授：本山直樹

「草津てるてるクラブ」代表：大塚佐緒里

浦谷農園代表：浦谷善隆

滋賀県病害虫防除所所長：江波義成



会場の様子



謝辞（16:20～）全国農薬安全指導者協議会 滋賀県支部 村田国廣



本日はご多忙中こんなに多くの皆様が「農薬シンポジウム in しが」にご参集頂き大変ありがとうございます御座いました。

このシンポジウムに参加頂き、これまで疑問に思っていた農薬に関するイメージが変わったのではないのでしょうか。本山先生、永井先生、パネリストの皆さん本日は大変ありがとうございます御座いました。

## 参考：講師・パネリストのプロフィール

### 講師

#### ① 本山直樹

千葉大学を卒業後、名古屋大学大学院、ノースカロライナ州立大学にて学び、博士号を修得。帰国後は主に千葉大学で教鞭を取られ、2008年からは東京農業大学総合研究所客員教授として勤められ、2013年に退職された。現在、千葉大学名誉教授として、松食い虫防除などの研究と共に、農薬に関する知識の普及活動を精力的に行っておられます。

### コーディネーター及びパネリスト

#### ② 永井嘉和

1952年彦根市に生まれ。大学・大学院で作物生態学を学び滋賀県に入庁、農業試験場で研究、農業改良普及所で普及、県庁や県事務所で技術行政を担当。農業技術振興センターを最後に退職、現在は滋賀県植物防疫協会の事務局長として活躍されています。自家菜園500㎡で休日は超多忙、食べきれないほどの野菜と果樹を栽培、休日農業を堪能しておられます。

#### ③ 大塚佐緒里

草津市在住で、「草津てるてるクラブ」の代表(てるてるとは、太陽が照ること由来)。

2016年3月に地域の農家の皆さんと、イベントでなく親子農業サークルとして活動を展開。活動を通して様々な地域の方々とのコミュニケーションの機会を広げ、交流を深められております。食の安全・安心について関心が強い反面、あふれる情報の中で、不安ばかりが残る現代、実際に地域の農家さんと親子で農作業の体験する中から『居場所・繋がり作り』を実践し、もっと食の安全・安心について『みんなで語り・自ら知ろう』と活動されています。3歳の息子さんを子育てしながら活動する元気なママさんです。

#### ④ 浦谷善隆

1989年茨城県鯉淵学園農業栄養専門学校入学、農業科にて3年間学ぶ。その後、鯉淵学園農業栄養専門学校普及専攻科にて農業改良普及員を目指し1年間学ぶ。卒業後は、大中の湖農協(現JAグリーン近江大中の湖支店)の営農課でご活躍され、1996年実家の浦谷農園を継がれる。お父様と経営スタート当時(10ha)ハウストマトと水稻の両方メインにした複合経営。現在は面積が増え、水稻耕作面積(水稻25ha 麦・大豆10ha)、ビニールハウス(きゅうり20a、トマト5a)、水稻をメインとした複合経営をされています。野菜は、京都中央市場やJAおうみんちなどへ出荷。お父様の代から、45年間きゅうり・トマトを作り、堆肥や切り藁・籾殻などをつかった有機肥料栽培による生きた土作りをつづけています。湖辺にあることから、環境に配慮した耕作に取り組まれています。現在では、お父様との親子経営から、お弟様との兄弟経営で頑張っておられます。数年前からは奥様も参加し、地域に根差した経営に取り組まれています。

#### ⑤ 江波義成

2003年に、それまで勤務していた農林水産省所管の東北農業研究センターを退職して滋賀県に入庁、以来、県の農業試験研究業務に従事されるとともに、病害虫防除所の職員を兼務して病害虫発生予察事業や農薬適正使用等の業務に従事されています。現在は、滋賀県農業技術振興センター環境研究部長ならびに病害虫防除所長として活躍されています。(敬称略)

## 農薬シンポジウム

- ・ 農業高校の生徒のみなさんに、あらかじめ質問や疑問点を教えていただきました。
- ・ これらを整理したうえで、質問にお答えしたり、パネリストのコメントをお願いしたりしてシンポジウムを進行していきます。
- ・ このなかに会場からの質問も含めて、時間の限り、お答えします。

1

### 農薬とは

農薬の必要性、使用の目的

農薬の効果はあるのか

農薬は安全なもの？、危険なもの？

人への影響はあるのか？

農薬は安全なものですか？

環境への影響はあるのか

農薬の使用法

琵琶湖への影響は？

有機農業の現状は？

2

### 農薬とは

- ・ 農薬の種類はどれくらいですか？
- ・ 農薬は何種類ありますか？
- ・ 農薬にはどのような成分が入っているのですか？
- ・ 農薬はどういったものをつかっているのですか？
- ・ 農薬は何で出来ているのですか？

3

### 2014年(平成26年)度農薬登録数

製剤 4,339(有効成分 563)

用途別

・ 殺虫剤	1,096 (25.3%)
・ 殺菌剤	915 (21.1%)
・ 殺虫殺菌剤	504 (11.6%)
・ 除草剤	1,490 (34.3%)
・ 植物成長調整剤	94 (2.2%)
・ 殺そ剤	28 (0.6%)
・ その他	212 (4.9%)

4

### 法律(農薬取締法)的に 農薬とは何か？

- 「農作物を害する病害虫、雑草、その他の有害生物(ダニ、ネズミなど)を防除して作物を保護し、農業の生産性をたかめるために使用する薬剤」、ただし「天敵」および「植物成長調整剤」も農薬に含める
- 農薬登録されているもの

有効成分は農薬と共通でも、農薬ではないものもある。

5

### 農薬の必要性、使用の目的

- ・ 農薬のどこがいいんですか？
- ・ 農薬を使用せず、かつ安全な作物は作れないのですか？
- ・ 農薬を使用しないという選択肢はないのですか？その理由は？
- ・ 農薬を使用する必要はあるのか？
- ・ なぜ使っているのか？
- ・ なぜ農薬をつかうのですか？
- ・ 農薬を使う理由を教えてください？
- ・ なんで農薬を使うのですか？

6

### 農薬の効果はあるのか-1

- ・農薬は良いものですか？
- ・なぜ、農薬が使われるようになったのですか？
- ・農薬を使用しなかったらどうなるんですか？
- ・農薬を使っているか使っていないかでは何がかわるんですか？
- ・使ったのと使っていないので違いはなんですか？
- ・どちらがよいのですか？農薬を使ったほうがよいのですが？
- ・農薬を使うのと使わないのでは何がちがうんですか？
- ・農薬を使用した作物のよい所は何ですか？
- ・農薬を使用したものを使用しないもの違いは何ですか？
- ・農薬を使った野菜と使っていない野菜の違いは？
- ・農薬を使用した農作物はおいしいですか？
- ・農薬は作物を虫から守っているんですか？
- ・農薬を使っても、虫にやられたりしますか？
- ・無農薬でも、十分に作れるのですがメリットを教えてください？
- ・実際どれくらい楽になりますか(仕事量)？
- ・なぜ農薬を使うのか？

7

### 農薬の効果はあるのか-2

- ・雑草に農薬をかけたらどうなるんですか？
- ・農薬でどれほどの収穫が出来るんですか？
- ・農薬を使うことで、無農薬の時の何倍の利益が出来ますか？
- ・農薬を使用した場合、使用していない場合の違いは？
- ・農薬を使う、使わないではどれだけちがいますか？
- ・農薬をつかう作物と農薬をつかわない作物は何がちがうんですか？
- ・農薬を使うと、どのような効果がおこりますか？
- ・農薬あるのとないのと何がかわるんですか？
- ・農薬を使って役立っていることって、虫を寄せたりしないという他に何があるんですか？
- ・農薬はあるときとないときの差はどれくらいでしょうか(便利さ)？
- ・農薬の効果は目に見えるものですか？
- ・なぜ、農薬を使おうと思ったのか？

8

### 農薬が果たしている役割

- 農作物を病害虫・雑草の害から保護し、最大収穫量を安定的に確保
- 虫食いや傷のない高品質の収穫物の生産を可能にする
- 労働生産性の向上

消費者にとっては？  
安全でおいしい農作物やその加工食品が  
安価に入手できる

9

### 農薬は安全なもの？、危険なもの？

- ・農薬は食べても大丈夫なのか？
- ・農薬を無害なものにすることはできないのですか？
- ・農薬は、体には悪い影響はないんですか？
- ・農薬で虫は死ぬけど人間は死なないのか？
- ・農薬はどのような成分が入っていて、体にどう音があるのですか？  
どのような農作物に農薬を使うのですか？使わなくてもいい農作物はないのですか？
- ・農薬はどのくらい人体に影響するんですか？
- ・周りに悪影響を与える農薬を知らないで教えてほしい。
- ・禁止された農薬とされていない農薬のちがいはなんですか？
- ・農薬にも使った良いものと悪いものがありますか？
- ・体に害のない農薬の開発はされていますか？

10

### 人への影響はあるの？ -1

- ・人間への影響はあるのか？
- ・農薬は体にどんな影響があるのですか？
- ・農薬が人体に害をおよぼす場合はどのようなものですか？
- ・体に害はないのですか？
- ・やっぱり、農薬をつかった物は体に害はありますか？
- ・体に悪影響がありますか？具体的に教えてください？
- ・農薬が原因で体調を悪くすることはありますか？
- ・農薬を体に入れても大丈夫なんですか？
- ・農薬を使用して作った作物は、食べた時に私たちの体には絶対に害がないのですか？
- ・農薬を使用して作った作物は本当に人間に害はないのですか？
- ・体にはあまりよくない？
- ・農薬を使用した作物を食べ続けて病気になる可能性はどのくらいあるのですか？
- ・体には、あまりよくないですか？

11

### 人への影響はあるの？ -2

- ・農薬を使用して作った農作物は人が食べても害はないのか？
- ・体に悪くないですか？
- ・農薬を使って作った作物は完全に安全なのか？
- ・農薬を使用して作った作物は、体に悪いのですか？
- ・農薬を使って作物は安心ですか？
- ・農薬を使って作った作物は、体への害はあるのか？
- ・体に影響しないのですか？
- ・人に害はないんですか？
- ・農薬を吸ったり体に入ったりしてもだいじょうぶなのか？
- ・農薬は人間の体にどのような被害があるのですか？

12

### 農薬は安全なものですか？ -1

- ・農薬が生育に悪影響をあたえることはありますか？ 味はかわるのですか？
- ・農薬を使って悪影響はないのですか？
- ・農薬を使用した作物に危険性はありますか？
- ・農薬を使っても安全なものですか？
- ・農薬は人間の体や環境に悪い影響をあたえますか？
- ・農薬にはどのような影響がありますか？
- ・農薬を使うとどのような悪影響が出ますか？
- ・農薬は環境や他の生き物に害をもたらしますか？
- ・農薬はほとんど害がないのですか？
- ・農薬の影響は？
- ・農薬の安全性はどのように確かめているのか？
- ・農薬を使用する際、環境や健康に害はあるのですか？

13

### 農薬は安全なものですか？ -2

- ・農薬を使って悪影響はないのですか？
- ・農薬で手はかぶれないのですか？
- ・農薬は自分自身になにか害をあたえますか？
- ・農薬は無害のものですか？
- ・農薬は安全ですか？
- ・農薬は安全ですか？
- ・安全であるか？
- ・農薬は安全で安心なものを使っているのですか？

14

### ADI\*(一日摂取許容量)の設定

- すべての毒性試験について無毒性量 (NOAEL)\*を求める
  - 一番小さいNOAELを安全係数100 (種差10×個人差10)で割る
  - 幼少児、妊婦、高齢者等への影響も考慮されている
- $$ADI(mg/kg体重/日) = NOAEL/100$$
- (ヒトが毎日、一生摂取し続けても安全な量)

\* Acceptable Daily Intake † No Observed Adverse Effect Level

15

適用作物 適用病害虫 使用濃度 使用液量 使用時期 総使用回数

品名	適用病害虫	使用濃度 (g)	使用液量 (L/ha)	使用時期	総使用回数
トマロヨコバイ、フンカ線		2,000	60-150	7日	5回
ハダニ類、リンゴワタムシ、アブラムシ類		2,000-3,000		14日	※ 1回、5回
ハダニ類、カイガラムシ類、オオムシクイ		1,000-2,000			マラソン：※1
モミジクサメイガ		1,000			
ハダニ類、アブラムシ類		2,000-3,000		7日	※ 1回、5回
ハダニ類、カイガラムシ類、オオムシクイ		1,000-2,000			マラソン：※2
ハダニ類、アブラムシ類		2,000-3,000	200-300	7日	5回
ナベヒメジクワイ、アブラムシ類		1,000-2,000	1/100		
モミジクサメイガ		1,000			
ハダニ類、カイガラムシ類		1,000-2,000		30日	4回
アブラムシ類		2,000-3,000			
アブラムシ類、カイガラムシ類		2,000-3,000		14日	5回
カイガラムシ類、ハダニ類、アブラムシ類、カイガラムシ類、オオムシクイ		1,000-2,000			
アブラムシ類		2,000-3,000		7日	※ 1回、5回
アブラムシ類、アブラムシ類		2,000-3,000			

16

### 環境への影響はあるのか

- ・農薬たくさん使って地球に問題はないのか？
- ・農薬を使うことによって環境に影響は出ないのですか？
- ・農薬が環境に影響することはあるのか？
- ・生き物に影響は在りますか？
- ・農薬は環境を悪化させたりするんですか？
- ・農薬は環境に良いのですか？
- ・農薬の影響が環境に大きく出ますか？
- ・農薬が琵琶湖に流れてしまって魚が死んでしまうということはないのですか？
- ・農薬付きの野菜を洗って、琵琶湖に流れるにあたって琵琶湖に害はないか？
- ・農薬が環境に影響する調査はどの様にしていますか？

17

### 農薬の使用方法(選び方)

- ・どのような農薬を使用しているのですか？
- ・野菜によって、農薬をかえているのですか？
- ・1種類の農薬しか使わないのですか？
- ・農薬は品種によって変えていったりするのですか？
- ・どんな農薬を使っているのですか？

18

### 農薬の使用方法

- ・普段農家の人は農薬をしようする際どのような事に気を付けているのですか？
- ・農薬はどうやってまいているんですか？
- ・農薬を使う際にきまりなどはありますか？
- ・何回にわけて農薬を使用するんですか？

19

### 農薬の使用方法(使用量)

- ・どのくらいの量、使用していますか？
- ・農薬はどれくらいの量を使っているのですか？
- ・農薬を使用する際の、農薬の量はどのように決めているのですか？
- ・どのくらいの量をかけていますか？
- ・農薬はどのくらい使っていますか？
- ・どんな量を基準にしていますか、どんなことを気を付けていますか？
- ・1つの作物に対してどのくらいの量の農薬を使っているのですか？
- ・使う量は決めているのか？
- ・1つの野菜に対してどのくらいの量の農薬を使っているのですか？
- ・農薬はどれくらいまいているのですか？
- ・どのくらいの量を使っている？

20

### 琵琶湖への影響は？

- ・農薬が環境に対する影響はどのように調査しているのですか？
- ・農薬が琵琶湖に入りこまないようにする対策はしているのですか？
- ・琵琶湖は、今も汚くなっているのですか？
- ・琵琶湖に影響しますか？
- ・農薬を使用して琵琶湖に影響は出ないのか？
- ・農薬などが琵琶湖や川に流出した場合の処理の方法はどうするんですか？
- ・しよすいこうや川などには影響がないのですか？また、しよすいこうは調べているのですか？
- ・農薬を使わなければ、どれだけ琵琶湖はきれいになりますか？
- ・滋賀の環境は良くなっているのですか？
- ・琵琶湖は汚れていますが、きれいにする取り組みは在るのですか？
- ・県が今、琵琶湖に対して行っている環境対策はなんですか？

21

### 有機農業の現状は？

- ・滋賀県は農薬の作物ばかりなのですか？
- ・農薬を使っていない場所は在りますか？
- ・無農薬で作ろうと思ったら、どれだけ大変なんですか？
- ・農薬を使用して作った農作物は、有機栽培と比べてどの点が良いのですか？
- ・農薬を使用して作った作物と使用しない作物の違い？
- ・有機野菜と野菜の質は変わりますか？
- ・有機栽培だと味が違うんですか？ 違う場合なぜ味に違いがおきるのですか？
- ・農薬を使用して作った作物はどんなものですか？ どんな味がしますか？
- ・オーガニックは、なぜおいしいのですか？
- ・農薬をつかった農作物を食べるとシュワシュワとした食感がでるって本当ですか？
- ・農薬を使って作った作物と使っていない作物の栄養は同じなのですか？

22

### 3. 第110回植物防疫団体総務連絡会

日時：7月15日(金) 午後4時～午後5時

場所：一般社団法人 日本植物防疫協会 地下会議室

議事：

- (1) 各団体の行事予定(平成28年7月～平成29年6月)について
- (2) 情報交換
- (3) その他

出席者：事務局(堀江参事)

### 4. 平成28年度第4回役員選考準備委員会

日時：7月20日(水)、午後3時30分～午後5時

場所：全農菜9F 会議室

議事：

- (1) 第3回役員選考準備委員会の議事録確認

- (2) 各地区からの役員候補者(一覧表)について
- (3) 執行部体制(案)について(意見交換)
- (4) 今後のスケジュール確認(次回の役員選考準備委員会等)
- (5) その他

出席者：役員選考準備委員会(小宮山委員長、木幡委員、金子委員、宇野委員  
大森委員、松村委員、安部委員)、事務局(堀江参事)

## 5. 第43回安全協常任幹事会、情報交換会

日時：7月21日(木)、午前11時～午後7時

場所：全農菜9F 会議室

「第一部」

議題：

- (1) 平成28年度事業中間報告の件
- (2) 平成29年度事業計画(案)の件
- (3) 支部活動にあたっての問題点、要望について(各常任幹事報告)
- (4) その他

「第二部」

研修会：「農業を取り巻く最近の情勢について」

講師 宮坂技術顧問

「第三部」：情報交換会

出席者：青木理事長、宇野副理事長、教育安全委員会(大森会長、橋爪副会長、木幡理事、松村理事、田中理事)常任幹事(石山幹事、後藤幹事、羽隅副会長、丸田幹事、田中幹事、井上幹事、池苗幹事、事務局(堀江参事、山本副参事、宮坂技術顧問)



○開会に当たり挨拶する安全協大森会長と青木理事長



会議の様子

## 6. 農業用保護マスク研究会

日時：平成28年7月27日(水)、午後2時～午後4時

場所：台東区台東1丁目区民館2階会議室

議題：

- (1) 平成26年度事業報告
- (2) 平成27年度事業報告
- (3) 平成27年度マスクの漏れ率調査業務委託事業について
- (4) その他

出席者：事務局（宮坂技術顧問）

## 7. (一社)全国肥料商連合会 創立60周年記念式典

日時：7月28日(木) 午後1時～午後8時

場所：経団連会館 国際会議場(ゴールデンルーム)

記念式典：来賓祝辞・感謝状授与

記念講演：基調講演「新・観光立国論」

講師：(株)小西美術工藝社

代表取締役社長 デービット・アトキンソン氏

パネルディスカッション：「新・観光立国論に学ぶ日本農業・地方再生への道」

パネラー：(株)小西美術工藝社社長 D・アトキンソン氏

衆議院議員自民党農林部会長 小泉進次郎氏

二宮尊徳7代目子孫 リライト代表 中桐万里子氏

進行役：全肥商連副会長、豊田肥料(株)社長 豊田富士雄氏

記念祝賀会

出席者：青木理事長、事務局（宮坂技術顧問）

### ○ (一社) 全肥商連 60 周年、基調講演「新・観光立国論」【講演概要】

講演者：デービット・アトキンソン

皆さん今日は、デービット・アトキンソンです宜しくお願いします。まず、(株)小西美術工藝社の宣伝をもう少し詳しく説明させて下さい。

株式会社小西美術工藝社 主な施工実績

国宝 日光東照宮陽明門 重要文化財 伏見稲荷大社



日光東照宮が出来た380年前に出来た会社で、ちょうど今年で380周年を迎えました。

日光東照宮 のみの漆の修理をしたり、彩色飾り家具をずっとやってきた会社です、元々、日光のみだったのですが明治になりまして全国展開をしまして、今、業界全体で4割を職域占めております。

唯一全国展開をしている会社で、皆さんがどこかで小西美術工藝社のご仕事を知らなっていると思います。今、ちょうど鹿児島島の霧島神宮を修理しております、南の方から首里城の改修、宇佐神宮さん、

宗像大社さん住吉大佐さん、伏見稲荷さん、皇居もやっておりまして、伊勢の神宮さん、出雲大社さん、平泉であれば、その金色堂、いろいろなところで国宝、重要文化財美術の大体80%位の市場シェアを占めております。

なぜ、私が社長なのかと、大体ここで質問が出るのですが、前の会社を辞めたあと引退をしまして遊んでおりましたら、たまたま、軽井沢の別荘の隣の人が先代の小西美術の社長でして、やってもらいませんかと言われて、それでやることになりました。それで伝統産業ですので職人が70名位いますけれども、実際に私が社長になった後に、2年ぐらいかかりましたが、最初の2年間はやはり、自質的には破綻していたということが良くわかりました。2年間は粉飾決算をしてしまった。ということがありました。今は、おかげさまで、会社全体で若い人をどんどん入れて、設備投資を復活させて、色々な改革をやりまして悪循環だった会社が、好循環に変わること、今は、どんどん規模が大きくなりまして、大体年間毎年売り上げが1割位、毎年毎年確実に増えるような世の中に代りました。やればできると言うことが良くわかりました。それはそれとしてPRは以上で終わります。



この数字5600万人、観光戦略を考えるに当たって2年前の数字だと思いますが、“おもてなし、治安がよい、公共交通機関のダイヤの正確さ等。とか色々言われていましたが、根拠となるデータ(数字)がほとんどなかった。

実際に日本の観光産業の潜在能力どの位あるのか、色々なところに行って皆さん色々なことを言っていました。マーケットそのものがどの位の大きさなのかといった根本的な分析ができていなかった。

日本の大学の中で観光部門がありますが、ほとんどJTBやホテルのマネージメントのためのものでありまして、さすがに観光産業そのものが世界的にどういうものなのかという分析をしていなかった。

そこで僕はアナリストということで、色々なことをベースにして日本の観光戦略、観光産業の可能性を計算したところ5600万人の外国人観光客を毎年呼べるという結論になりました。なぜかと言いますと、先ほど申しあげた国内の大学の中ではあまり観光に詳しいプログラムはないのですが、海外では観光産業というものが大変巨大なマーケットになってきましたので一流大学でも徹底的に観光産業を分析している有名どころがいっぱいある。英国であればロンドン大学、米国であればコーネル大学、このような、あくまでも経済を中心とした分析が中心となっています。そういうところの論文ですとか教科書をみますと、観光産業で一番大事なことは、4条件(自然・気候・文化・食事)ということになっております。当然ながらこのほかにいっぱいありますが、四条件が基準になっております。それは、自然・気候・文化・食事になっておまして、ここに隠れている言葉は「多様性」と言うことであります。



世界一の観光立国・観光大国はフランスです。大体8,370万人の外国人観光客が毎年、フランスに旅をしております。私はイギリス人として、イギリスからフランスが見えるくらいで、泳ごうと思えば泳げない事はないほど近い国ですが、イギリスには大体3800万人位の観光客しか来ません、なぜこんな違いが発生しているか分析しますと、多様性の違いなんです。フランスの場合は、自然条件として高い山がありますし、その海に面している部分もあります。気候的には暑くなる場所もありますし、かなり寒いところもある大きな

い国の中に存在しております。イギリスを見ますと、高い山、火山もなければ地震もない国ですから、結局は高い山なんです。温暖な国として暑くもならないし寒くもなりません。それによってスキーリゾートがありません。フランスには有名なスキーリゾート地がいくつもありますので。それによってイギリスとの違いで 1500 万人の観光客の違いが発生します。

ビーチリゾートの場合はイギリスにはビーチリゾートがありません。フランスの場合は地中海に面しているところに有名なリゾート地があります。それによって年間 2000 万人の違いが発生していると言われております。やはり多様性に恵まれている国ほど観光立国と観光大国になります。そういう意味を考えますと日本は、自然条件では、北海道もありますし沖縄もあります。それでいて美しい田園風景のところもあります。色々な自然に恵まれている所にあります。気候的にも、真冬の北海道と沖縄との温度差を考えますととんでもない差があります。

政府の報告によると、外国人観光客が過去最高の 1300 万人に達した。しかし、日本ほどのポテンシャルを持った国であれば驚くほど少ない数字だと私は思います。外国人観光客数 1 位のフランスは 8473 万人、4 位の中国は 5569 万人であり、日本ははるか下位の 26 位に留まっております。

観光収入でみると、1 位のアメリカは 2147.7 億ドル、2 位のスペインが約 676 億ドル、日本は大きくそれを下回る 168.7 億ドルにすぎない。2030 年には全世界の国際観光客到着数が年間 18 億人と予測される発展が約束された市場だけに、しっかりと経済政策として観光業に注力すべきだと思います。

「観光立国」となるには「気候」「自然」「文化」「食事」の 4 つの条件が必要不可欠とされております。観光立国のフランス、イタリア、中国はこの条件をすべて満たし、日本も同等に評価されております。「気候」に関しては四季があり、北海道でスキーもできれば沖縄でビーチリゾートを楽しむこともできる。「自然」については、あまり知られていないものの 1 平方キロメートルあたりの動物と植物の数が日本は世界一であります。「食事」は世界文化遺産になった和食があるし、「文化」についても歌舞伎や日本庭園といった伝統文化もあれば、アニメ・音楽・ファッションといった現代文化も充実している。しかし、だからといって調子に乗ってはいけません。これだけ観光資源に恵まれながら 26 位に甘んじているということは、むしろ非常に深刻な問題を抱えていると考えるべきであります。

これまで日本は最先端技術や工業分野に注力し、観光業を軽視してきました。そのため文化財への予算が世界の観光立国に比べて驚くほど少なく、観光業のマーケティングやインフラ整備も完全に遅れております。「おもてなし」という言葉に象徴されるように、サービスの質や治安の良さを盛んに打ち出していますが、外国人からすると的外れのアピールなのであります。外国人観光客の目的は、あくまで北海道ニセコのスキーリゾートや日本食を楽しむなど 4 つの条件いずれかに根ざしたものであり、わざわざマナーや治安の良さを味わうために飛行機に長時間乗ったりするものではありません。そもそも日本は外国人観光客にやさしい国とはとても言えない。成田空港の外国人向けカウンターが少なく長蛇の列になっているし、電車の券売機もクレジットカード対応をしていない。交通運賃も海外に比べると高額で、5 分くらい電車が遅れてもいいからもっと安くしてほしいという意見が圧倒的に多い。また、外国人観光客のクレームに「ゴミを捨てる場所がない」が 2 番目に多い。物を売っておきながらゴミを自分で処理せよと言うのは、外国人には理解しがたい供給者側のご都合主義にすぎない。

アメリカ、中国、フランス人に日本のサービスのアンケート調査を行ったところ、「一方的に日本のやり方やサービスを押し付ける」といった声や、「融通がきかない」「堅苦しい」と酷評されるケースのほうが多いという。そもそもホスピタリティとは客人が評価するもので、自らアピールされてもシラけるだけの話なのであります。むしろ日本の観光業のサービスは、国内向けにマニュアル化されているため、外国人にとって心地良いものとは言えない。その根底にあるのが「ゴールデンウィーク」に代表される短期間で大量の観光客をさばこうとする日本ならではの観光業の特徴ではないでしょうか。「ゴールデンウィーク限定プラン」などは、一見お客さま視点のようでありながら、実際はパッケージ化して効率化をはかる供給者視点であり、「客」の都合は優先されていない。個別の対応になった途端、「うちではやっておりません」となりがち。海外では別料金をとることで個別に



対応するのが基本であります。日本が「観光立国」になるためには、この発想を180度転換すべきだと思います。「おもてなし」というと、金銭的な見返りを求めない「奉仕の心」のようなイメージが浸透しているが、日本人はむしろ「お金を落としてもらうだけの高品質なサービス」という発想を持つべきだと思います。

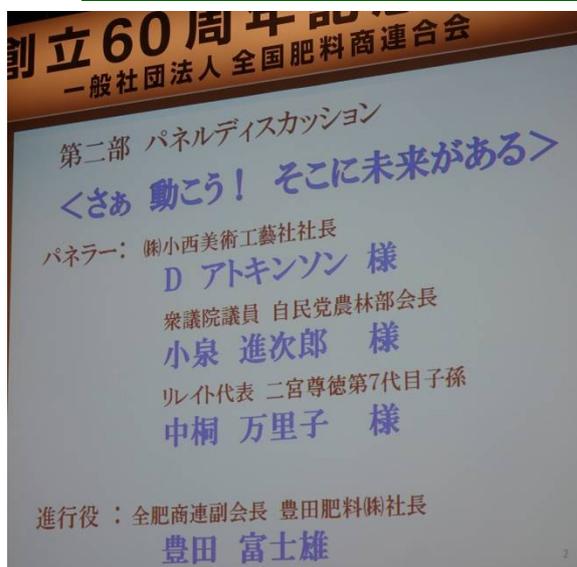
日本では外国人観光客数の増加を中心に報道されがちですが、「観光立国」とされる国では「観光収入」が目標に掲げられる。極端な話、外国人観光客がいくらたくさん訪れても、安宿に泊まるバックパッカーばかりでは「観光立国」にはなりえない話です。日本を訪れる外国人観光客を国別に見ると、1位が台湾の283万人、2位が韓国の275.5万人、3位が中国の240.9万人。4位が香港で、ようやくアメリカが89.2万人で5位に入る。距離的に近い隣国からの観光客は、数日の滞在が多く、長期滞在が一般的なヨーロッパ諸国やロシアの観光客はきわめて少ない。この現実を重く受け止めるべきだと思います。なぜならそうした先進国の人々こそ「観光にお金を使いたがる上客」だからです。アジア諸国の観光客の目的が「食事」や「買い物」に集中するのに対し、アメリカやヨーロッパ諸国の観光客は、日本食や日本酒といった目的は共通するものの、日本独自の自然や伝統文化、あるいはアニメなどの現代文化を味わうことに重点を置いています。そのためにも外国人観光客が何を求めているかを国別にきちんとマーケティングし、それに合わせてインフラを整備する必要があります。日本はビジネスホテルをはじめ国内向けの価格帯のホテルばかりで、世界のセレブを呼べるような超高級ホテルが圧倒的に不足していますし、外国語の案内板や外国語対応の観光ガイドもまだまだ少ない。文化財修復の予算を増やすことや、京都などの歴史ある町並みを保存する法整備も求められるでしょう。日本の観光政策にはやるべきことが山積している。

私の好きな二条城の例を言うと、京都に二条城があります。本当であれば日本有数の、「もの凄い」、「とんでもない」観光資源になっているはずなのです。状況を考えれば、なぜ、朝廷の町にいきなりにお城があるかという説明をするストーリーがあります。建築的にも御所の寝殿造りに対して武家の書院造り違いを説明するストーリーもあります。二条城はもの凄い潜在観光資源にも係わらず、入りますと、三の丸の表示があります。その下にローマ字で「sannomaru」と解説されています。これでは外国人には全く意味が伝わりません。次に、大広間に入ると将軍や大名などの人形が並んではいますが、彼らがどのような

経緯でここに集合し、そしてここに座るまでにどのようなドラマがあり、そしてどのような意味でこのような装束を身にまとっていたのか、棚の飾り方をしていたのか、など詳しい説明がまったくないのです。二つの部屋以外は人形さえなく、わずかな説明があるだけで、後は空っぽです。例えば日本のみなさんがイギリスまで観光に行って、バッキンガム宮殿やウィンザー城の中に入って、文化財を保護しなくてはいけないからと調度品がすべて撤去されていたらガッカリしませんか。日本の文化財はまさしくこのようにただの「ハコ」を見学するだけのありさまなのです。これでは文化財のすばらしさの一割も伝わりません。観光客は建物の中に入らず、レプリカの襖絵を見、建物の中には何も無い二条城を見物する。これでは外国人観光客は来ません。具体的にこの場所は、幕末から明治に日本が大きな方向転換するときに会見された場としての説明をすとか観光客が興味を持てる表示を行うべきです。何を見せて、何を説明するかは、観光客の多様性からいうと一つに限定する方が危険でしょうが求めているものと説明側のミスマッチは見直す必要があります。このように日本の観光地には説明側のミスマッチが到るところに存在します、この辺の見直しを観光立国として行くには必要不可欠の問題です。

戦後、日本が急成長した（GDPが伸びた）理由を「日本人の技術力の高さ」などに求めるのは神話で、本当の理由は「爆発的な人口増」にあります。日本人は「数字」を無視した議論が多く、ミステリアスな経営を行っていると言い、もっとサイエンス、数字を重視した経営を行うべきだと一貫して述べ、日本の観光ビジネスを数字で見ると、GDP（国内総生産）に観光業が占める割合は約2%ですが、世界的には約9%なので、まだまだ伸び代があるというものです。また、観光で1人あたり多額の金を落とすオーストラリア人、ドイツ人、カナダ人、イギリス人、フランス人、イタリア人がまだまだ来日しておらず、現状は日本の近隣国、台湾、韓国、中国等からの来訪者が圧倒的に多いと指摘。つまり、お金を使う観光客をもっと呼ばなければ生けない。それは、裏を返すとまだまだ成長する余地があるということです。日本経済にとって観光業は大きな希望であり、21世紀の所得倍増計画であります。日本にとって、観光で日本が目指す8200万人という数はアグレッシブな数字ではない。また、地方も交流人口が増える事によって、定住人口が増える。経済の根本中の根本は人間の数である。

自民党農林水産部会長の小泉進次郎先生もパネリストとして参加されました。





### 全農薬組合員の動き

【栃木県】

支部長交代（敬称略）

（旧） 荒井高志（カネコ種苗宇都宮支店）→（新）倉品壮一郎（カネコ種苗宇都宮支店）

♡全農薬職員の真山絵里さんが8月末日をもって**寿退職**しました。真山さんを囲んだ事務局職員の写真。



左の写真は、全農薬の新旧女性職員です。向かって一番右が真山さんの後任の福田優子さんです。皆様、真山さん同様宜しくお願いします。因みに男性陣とも写真を撮っております。ハレーションを起こさないため堀江は帽子を着用しておりますが、諸事情を考慮の上、お許し下さい。(M)

28消安第1716号

28生畜第509号

平成28年7月7日

全国農業協同組合理事長 殿

農林水産省消費・安全局農産安全管理課長  
生産局畜産部畜産振興課長

平成28年度の蜜蜂被害軽減対策の推進について

このことについて、別添のとおり、農政局等を通じ、各都道府県に対し通知をいたしましたので、御理解及び御協力をお願いします。



【別添】

各地方農政局消費・安全部長  
生産部長 殿  
内閣府沖縄総合事務局農林水部長

(農林水産省) 消費・安全局農産安全管理課長  
生産局畜産部畜産振興課長

平成28年度の蜜蜂被害軽減対策の推進について

農業による蜜蜂被害の全国的な発生状況をより正確に把握し、事故の発生要因を踏まえた被害防止対策の検討に資するため、農林水産省では、「蜜蜂の被害事例に関する調査・報告について」(平成25年5月30日付け25消安第786号消費・安全局農産安全管理課長通知。

以下「調査・報告通知」という。)を発出し、蜜蜂の被害事例のうち、農業の関与が疑われるものについて、平成25年度から平成27年度までの3年間、蜜蜂の被害と周辺作物の作付状況及び農業の使用状況との関連性等の情報を収集してきたところであるが、この3年

間の情報収集によって把握された主な事項は、以下のとおりである（詳細については別添参照のこと）。

① 被害の発生は、水稻のカメムシを防除する時期に多く、巣箱の前から採取した死虫からは各種の殺虫剤が検出されたが、それらの多くは水稻のカメムシ防除に使用可能なものであったこと。これらのとことから、分析に供した死虫の発生は、水稻のカメムシ防除に使用された殺虫剤に、蜜蜂が直接暴露したことが原因である可能性が高いと考えられること。なお、検出された各種の殺虫剤の被害への影響の程度は特定できなかったこと。

② 被害を軽減させるためには、例えば、以下の対策を実施することが有効であることが確認されたこと。

- ・ 農薬使用者と養蜂家間の情報共有
- ・ 巣箱の設置場所め工夫・退避
- ・ 農薬の使用の工夫（粒剤の使用等）

については、以上を踏まえ、引き続き、農薬による蜜蜂の被害を軽減するため、下記の事項を貴管下の各（都府県）に対し、周知・指導願いたい。

なお、下記の事項を実施するに当たっては、必要に応じて、消費・安全対策交付金を活用するよう、併せて周知願いたい。

## 記

### （1）蜜蜂の被害に関する認識の共有

都府県の畜産部局及び農薬指導部局は、その所属又は関係する普及指導員や病害虫防除所の職員、農薬使用者、養蜂家、農業団体、養蜂組合等関係者に対し、以下の事項を周知すること。

- ② 被害の発生は、水稻のカメムシ防除の時期に多いこと。
- ② 水田に飛来した蜜蜂が、水稻のカメムシ防除に使用される殺虫剤に直接暴露すれば、被害が発生する可能性が高いこと。
- ③ 被害を軽減させるためには、例えば、以下の対策を実施することが有効であること。
  - ・ 農薬使用者と養蜂家間の情報共有
  - ・ 巣箱の設置場所の工夫・退避
  - ・ 農薬の使用の工夫（粒剤の使用等）

### （2）情報共有の更なる徹底

都府県の農薬指導部局及び畜産部局は、農薬使用者と養蜂家間の情報共有の更なる徹底を図るため、以下の情報を得た上で、関係先に伝達すること。

#### （イ）蜂場の情報関係

- ① 都府県の畜産部局は、養蜂組合等の協力を得て、蜂場の情報（蜂場の場所、巣箱の設置期間等）を農薬指導部局及び農業団体等に伝えること。
- ② 都府県の農薬指導部局は、農業団体等の協力を得て、①で得た情報を蜂場の周辺の水稻農家等に伝えること。

#### （ロ）水稻の防除に係る情報関係

- ① 都府県の農薬指導部局は、農業団体等の協力を得て、蜂場が設置される可能性のある場所の周辺（蜜蜂の飛翔範囲を考慮すれば、通常、蜂場から半径約2 kmの範

困) の水稲のカメムシ防除の時期\*等の情報を、畜産部局及び養蜂組合等に伝えること(情報は、無人ヘリコプターの空中散布等事業計画や地域の農業団体が作成する防除暦等から得ること)。

\* 開花期直前7開花期後2週間程度。地域ごとの防除実態、その年のカメムシの発生状況等により異なる。

② 都府県の畜産部局は、一養蜂組合等の協力を得て、①で得た情報を養蜂家に伝えること。

#### (八) 水稲以外の作物の防除に係る情報関係

① 都府県の農薬指導部局は、水稲が栽培されていない地域等でも被害事例の報告があったことを踏まえ、農業団体等の協力を得て、蜂場が設置される可能性のある場所の周辺で栽培される水稲以外の作物に関する防除の時期等の情報を畜産部局及び養蜂組合等に伝えること。

② 都府県の畜産部局は、養蜂組合等の協力を得て、①で得た情報を養蜂家に伝えること。

#### (3) 被害軽減のための対策の推進

・都府県の農薬指導部局及び畜産部局は、農薬による蜜蜂の被害を軽減させるために、(1)及び(2)の取組のほか、農業団体や養蜂組合等と相談しつつ、地域の実態に合わせて協議会を設けるなどして、例えば、以下の対策を行うこと。

① 養蜂組合等の協力を得て、養蜂家に対し、以下の指導を行うこと。

- ・ 蜜蜂がカメムシ防除の殺虫剤に暴露する確率が高い場所(水田で囲まれた場所や周辺に水稲以外の花粉源が少ない場所等)に巣箱を設置することは控えること。
- ・ 水稲のカメムシ防除の時期には、巣箱を水田の周辺から退避させること。

② 農業団体等の協力を得て、水稲農家に対し、以下の指導を行うこと。

- ・ 使用する農薬のラベルに、「農薬の使用上の注意事項」や「使用回数」として記載されている事項等を遵守すること。
- ・ 農薬の散布は、蜜蜂の活動が最も盛んな時間帯(午前8時~12時まで)を避け、可能な限り、早朝又は夕刻に行うこと。
- ・ 蜜蜂が暴露しにくい形態(粒剤等)の殺虫剤を使用すること。

③ 以上のほか、巣箱の移動手段的提供、共同の退避場所の設置等、地域の実態を考慮した取組を検討し、実施すること。

#### (4) 対策の有効性の検証等

都府県の農薬指導部局及び畜産部局は、対策の有効性の検証等を行うために、以下の取組を実施すること。

① 対策の有効性め検証

都府県で行った被害軽減のための対策等については、有効性の検証を行い、平成29年3月末日までに、別記様式1により、農政局等を通じて農林水産省消費・安全局農産安全管理課農薬対策室あて報告すること。

② 被害の迅速かつ正確な把握

管内で蜜蜂の被害が生じた場合には、調査・報告通知の別添「蜜蜂被害事例調査実施要領」及び別紙1、「本調査の報告の対象とする蜜蜂の被害事例

等」の考え方にに基づき、別記様式2を用いて、迅速かつ正確に被害の状況を把握すること。

③ 被害の報告

被害については、②によりその状況を把握し次第、速やかに、別記様式3により、農林水産省消費・安全局農産安全管理課農薬対策室あて報告すること。なお、報告の際には、別記様式2を添付すること。

注) 別記様式2は紙面の都合上割愛しました。

農薬工業会から特別セミナーのお知らせ

# 直売所と生産者の皆様のための 特別セミナー

参加費 無料

**失敗事例から学ぶ  
直売所の経営手法**  
「直売所経営セミナー」 講師 / 毛賀澤 明宏 (産直新聞社)  
毛賀澤氏は産直新聞の編集長で、自身が経営する「産直新聞の社人」は編集長と「デザイナー」を兼任されている。

**知って得する！  
農薬使用者の基礎知識**  
「農薬の正しい使い方」 講師 / (公社) 緑の安全推進協会  
「正しいマスクの付け方」 講師 / 田中 茂 (十文字学園女子大教授)



**開催日時**  
10月18日(火) 受付:13:00 講演:13:30~16:50

**会場**  
鴻巣市文化センター (運転免許センター前)  
埼玉県鴻巣市中央29-1 TEL:048-540-0540

**応募締切** 9月30日(金) (当日消印有効)

**定員** 180名(先着順)

**参加者全員にプレゼント!!**



CDカード    笑顔のSMILE    農薬用マスク

**主催:** 農薬工業会  
**後援:** 埼玉県  
(公社) 緑の安全推進協会  
全国農業協同組合連合会 (JA全農)  
全国農薬協同組合  
(一社) 日本くん蒸技術協会  
(一社) 日本植物防疫協会  
農薬用保護マスク研究会 (限不同)

郵便はがき  
108 8790 112  
東京都港区三田2-14-4-502  
株式会社スパークル

料金受取人払郵便  
高輪局承認  
5304  
差出有効期限  
平成29年7月  
31日まで  
(切手不要)

**直売所と生産者の  
皆様のための  
特別セミナー** 参加費 無料  
応募事務局 行き



注) 詳細は農薬工業会 広報部 ☎03(5649)7191まで

ヒマワリ（和名：向日葵、学名：Helianthus annuus 英名：Sunflower）

向日葵、学名：Helianthus annuus はキク科の一年草である。日回りと表記されることもあり、また、ニチリンソウ、ヒグルマ、向日葵を音読みしてヒュウガアオイとも呼ばれる。種実を食用や油糧とするため、あるいは花を花卉として観賞するために広く栽培される。また、ヒマワリは夏の季語でもある。

原産地は北アメリカ。高さ 3m くらいまで生長し、夏にかなり大きな黄色の花を咲かせる。

花卉は大きな 1 つの花のように見えるが、実際は頭状花序と呼ばれ、多数の花が集まって 1 つの花の形を形成している。これは、キク科の植物に見られる特徴である。外輪に黄色い花びらをつけた花を舌状花、内側の花びらがない花を筒状花と区別して呼ぶ場合がある。和名の由来は、太陽の動きにつれてその方向を追うように花が回るといわれたことから。



〈シーズン中は約 14 万本のひまわりが咲いている南知多町の「ひまわり」観光農園〉

- 学名 Helianthus annuus の意味は Helianthus：ヒマワリ属、annuus：一年草の Helianthus（ヘリアンサス）は、ギリシャ語の helios（太陽）+ anthos（花）が語源。つまり、太陽の花”を意味する。また、日本においてサクラが広く国民に親しまれていると同様、ロシアではヒマワリが広く国民に親しまれているとのこと、ロシアの国花はヒマワリです。因みに、ロシア語ではヒマワリを подсолнечник（パトソールニチニク又は ポドソールニエチニク）と言うそうです。（M）

花言葉：私はあなただけを見つめる。